

## 安全なデータ配布を簡単に実現する 「モバイル割符2.0」を販売開始

～紛失、置き忘れ、盗難による情報漏洩を防止する究極のセキュア・データ・ソリューション～

日立ビジネスソリューション株式会社(横浜市中区桜木町、取締役社長 木村 伊九夫、資本金 35億6千万円 以下、日立ビジネス)は、このたび、セキュア・データ・ソリューションソフトウェアモバイル割符2.0製品シリーズのうち「モバイル割符2.0 ED(\*1) Folder Security」、および、「モバイル割符2.0 DD(\*2)」を3月17日より、「モバイル割符2.0 File Security」を3月24日より販売を開始します。

表計算や文書などパソコン上での重要なデータの保有や企業間・部署間での配布における情報漏洩を防止する方法として、従来はデータファイル自体を暗号化しておりましたが、企業の情報漏洩が相次ぐ中、「暗号化だけでは足りない」という声が多数聞かれるようになりました。

このような状況の中、日立ビジネスでは、データを分割して別々の媒体に保管し、全てが揃わないと元のデータに復元できないといった、暗号化とは異なる手法を用いたセキュリティ製品「モバイル割符」を販売してまいりました。

この度販売を開始する「モバイル割符 2.0」では、お客様のさらなる利便性向上を図るべく、従来のモバイル割符では分割した割符データの保管先として必須であった専用USBフラッシュメモリを不要とし、任意の媒体を利用できるようにしたほか、お客様から特に要望の多かったデータ配布機能の追加を中心に、機能およびラインナップを一新しました。

\*1)Easy Delivery (簡単配布)の略。

\*2)Decode for Easy Delivery (簡単配布用の復元)の略。

### 1. モバイル割符 2.0 の特長

#### (1) データ配布機能を新たに追加

データ配布時に割符を使いたいというお客様の強い声に配慮しました。

「モバイル割符 2.0 ED Folder Security」の配布用割符機能を使用して、配布したいデータにパスワードや有効期限を設定して割符を作成し、1つをメールに添付、もう1つをUSBフラッシュメモリに格納して郵送など、別々に相手先に送付します。万が一メールの送信先を誤った場合やUSBフラッシュメモリを送付中に紛失した場合でも情報漏洩を防止できます。

また、別々に送付した配布用の割符は、「モバイル割符 2.0 DD」がなければ元のデータに復元できません。

#### (2) バックアップ機能を新たに追加

割符の1つが紛失しても原本が復元できるようにして欲しいというお客様の声に応えました。

重要なデータを3つの割符に分割し、例えば1つをPCに、1つをUSBフラッシュメモリなどリムーバブルメディアに、もう1つをサーバへ格納します。3つの割符のうち2つが揃えば復元できますので、万が一USBフラッシュメモリを紛失した場合でも、PCとサーバの割符を使用して元のデータに復元することができます。

#### (3) 割符の保存先は任意

従来のモバイル割符では、専用USBフラッシュメモリとPC、専用USBフラッシュメモリとMOのように、割符の保存先として専用USBフラッシュメモリが必要でした。

しかしながら、自社で所有するUSBフラッシュメモリを使いたい、USBフラッシュメモリがなくても使えるようにしてほしいというお客様の声も多く、モバイル割符2.0ではインストール型を採用し、専用USBフラッシュメ

モリを不要としました。

これにより、使い方は従来のモバイル割符のまま、割符の保存先をPCとUSBフラッシュメモリやPC上のみ、などお客様が任意の場所を設定することが可能になりました。

#### (4) 使用形態に合わせて選べる製品群

ファイルだけを分割する、フォルダとファイルの両方を分割する、という2種類の使用形態に配慮するため、ファイルのみを割符・復元する「モバイル割符 2.0 File Security」とファイル・フォルダを割符・復元する「モバイル割符 2.0 ED Folder Security」の2つの製品を準備しました。

「モバイル割符 2.0 File Security」は「モバイル割符 2.0 ED Folder Security」の廉価版の位置付けです。

#### (5) 他の代表的なセキュリティソフトとの相性が抜群

既存の暗号化ソフトと併用したいというお客様の声に配慮しました。

モバイル割符は、簡単に言えば「ファイルを割って保管、割ったファイルを復元する」だけの製品です。この単純さにより、暗号化ソフトやウイルス対策のセキュリティソフトの動作を阻害しないため、安全に併用することができます。更に、「暗号化ファイルを割符する」、「割符ファイルを更に暗号化する」ことで、二重の安全性を確保することができるなど相乗効果も期待できます。

#### (6) レスポンスの改善

GFI 電子割符@Neo ライブラリ Ver-2 を採用することでレスポンスの改善と Windows Vista 対応を実施しております。

その他、モバイル割符2.0では、「専用のUSBフラッシュメモリとの連携」や「お客様が所有するUSBフラッシュメモリとの連携」といった、お客様の個々のニーズに応えるべく、カスタマイズによる対応も予定しております。

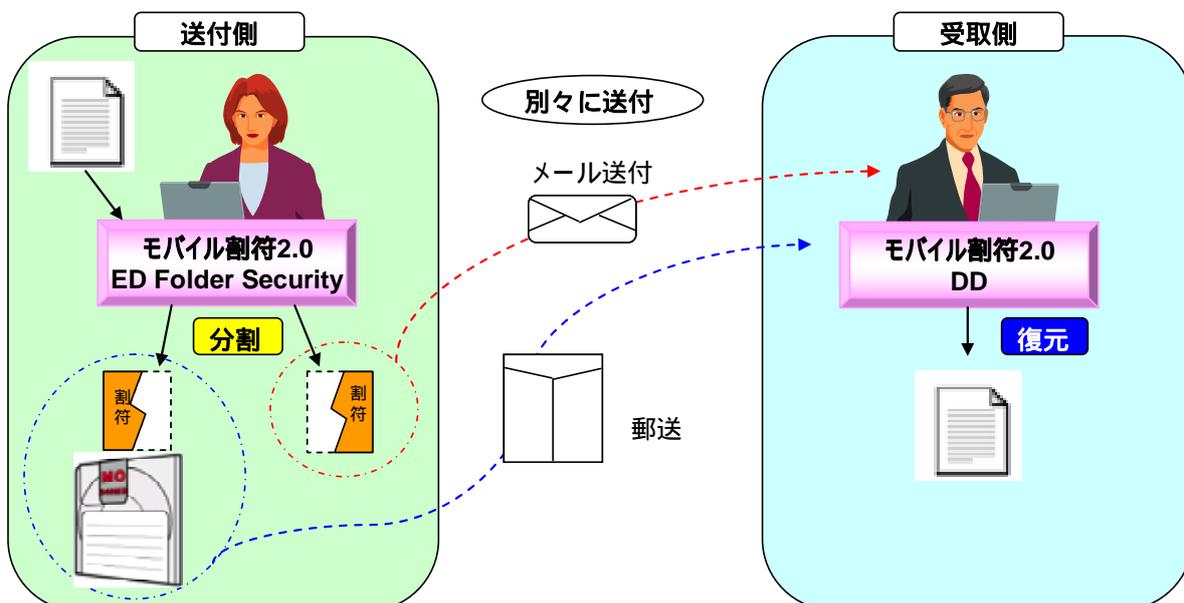
今後、日立ビジネスでは、モバイル割符2.0の更なるシリーズ製品として、「モバイル割符2.0 Network Security(2008年夏頃販売開始予定)」、「モバイル割符2.0 ED File Security(2008年夏頃販売開始予定)」や新企画の製品を積極的に販売していく所存です。

## 2. モバイル割符 2.0 の利用イメージ

従来の安全なデータ持ち出しから安全で簡単なデータ配布に利用の中心が移ると考えております。

「モバイル割符2.0 ED Folder Security」を利用して配布したいデータを2分割で割符化し、1つをメールに添付し、もう1つをUSBフラッシュメモリに格納して郵送など、別々に相手へ送付します。

2つの割符を受け取ったら「モバイル割符2.0 DD」で元のデータに復元します。



### 3. 動作環境

前提 OS	Windows XP SP2 以上または Windows Vista Business
前提ソフトウェア	なし
前提ハードウェア	CPU: Pentium4 1.5GHz 以上を推奨 メモリ: Windows XP OS の場合 512MB 以上を推奨 Windows Vista OS の場合 1GB 以上を推奨

### 4. 提供価格、および、販売開始日

製品名	ライセンス数	価格	販売開始日
モバイル割符 2.0 ED Folder Security	5 ライセンス(*3)	67,200 円 (税込)	2008 年 3 月 17 日
モバイル割符 2.0 DD	10 ライセンス(*3)	29,400 円 (税込)	
モバイル割符 2.0 File Security	5 ライセンス(*3)	25,200 円 (税込)	2008 年 3 月 24 日

(ハードウェア・導入支援費用・カスタマイズ費用は別途個別見積)

\*3) 各製品の購入時には、ライセンスとは別にメディア CD を最低 1 つご購入いただく必要があります。  
【メディア CD 価格】 6,300 円 (税込)

構成例 データ配布時(ファイルのみ): 109,200 円 (税込) ~  
モバイル割符 2.0 ED Folder Security(5 ライセンス)  
モバイル割符 2.0 DD(10 ライセンス)

構成例 データ持ち出し時(ファイルのみ): 31,500 円 (税込) ~  
モバイル割符 2.0 File Security(5 ライセンス)

構成例 データ持ち出し時(フォルダ・ファイル): 73,500 円 (税込) ~  
モバイル割符 2.0 ED Folder Security(5 ライセンス)

### 5. 販売目標

今後 1 年間で 15,000 ライセンス 約 1 億円

### 6. お問い合わせ先

日立ビジネスソリューション株式会社 パッケージ第 1 営業部 担当 三友(みとも)  
TEL:045-224-6756 FAX:045-224-6719  
E-mail: [warifu@www.b-sol.jp](mailto:warifu@www.b-sol.jp) 製品紹介 Web ページ:<http://www.b-sol.jp/warifu/>

本お問い合わせ先に送られる個人情報は、お問い合わせに回答した時点で消去し、当社が個人情報を保有することはありません。

### 7. 登録商標について

- ・ モバイル割符は、日立ビジネスソリューション株式会社の登録商標です。
- ・ GFI 電子割符®は、グローバルフレンドシップ株式会社(東京都新宿区、代表取締役社長 保倉 豊)の登録商標です。
- ・ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- ・ 記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

### 日立ビジネスソリューション株式会社

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町一丁目 1 番地 8  
電話 (045)224-6111(代表) FAX (045)224-6119  
オフィシャルサイト <http://hitachi-business.com/>  
製品紹介サイト <http://www.b-sol.jp/>

